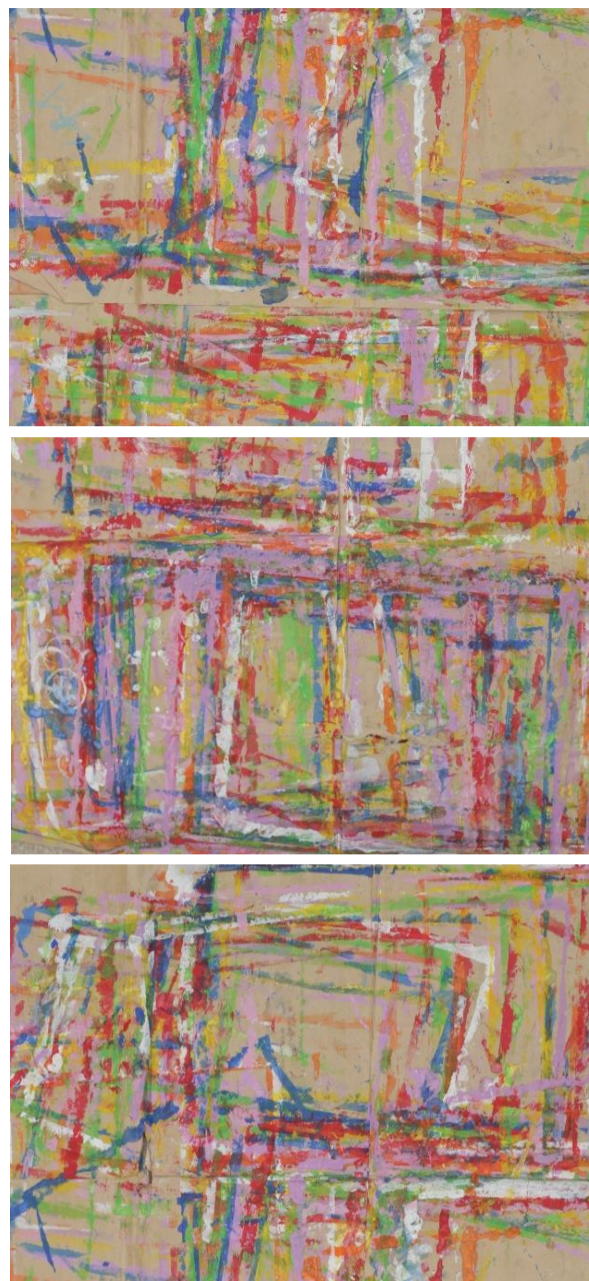


下目黒福祉工房



「明日も通いたい」と思い続けていただく施設に…

目黒区立下目黒福祉工房は、東急目黒線「不動前駅」から徒歩5分、目黒不動尊参道の入口に位置する障害福祉施設です。

昭和63年5月に目黒区直営の通所授産施設として開設し、平成30年度からは(社福)目黒区社会福祉事業団が指定管理者となり、「就労継続支援B型事業所」の運営を行っています。

利用者さんはご自身の「得意なこと」や「希望」などを踏まえて「4つの作業班」のいずれかに所属しており、それぞ

れが社会とつながる活動に取り組んでいます。

また、週1回の「生活芸術活動」では創作アートや園芸、自治活動に取り組み、同じく「クラブ活動」ではカラオケや寄り合い、散歩・スポーツなどの活動を楽しんでいます。

当工房の特色は、とてもフレンドリーでバイタリティのある利用者さんお一人おひとりが主役となり、ご自身の活動に「誇り」を持って取り組まれていること。そして、利用者さん同士の相互の関わりの中で自らの思いや感情を表現したり、好きなことを楽しんだり、リラックスしたりできる場所であると考えています。

「工房まるしえ（玄関販売）」では、下目黒福祉工房こだわりの「シフォンケーキ」や「カレンダー」「刺繍アート作品」等の自主生産品を販売しています。是非一度お立ち寄りください。

また、施設見学も随時受付していますので、お気軽にお問い合わせください。

